

令和5年2月24日

明倫小学校 学校だより 第35号

6年生を送る会号 校長 武久隆弘

笑顔あふれる、学校生活！！



めいりん



どの学年も素晴らしいパフォーマンスで、

「6年生を送る会」を開催しました！！

～ **テーマ** 6年生に感謝して、笑顔で楽しめる6送会にしよう～

3月17日の卒業証書授与式を前に、本日2月24日、体育館をメイン会場として「6年生を送る会」を開催しました。

色々な集会同様に、感染症対策を取るため、6・5・1年生が体育館で、4・3・2年生が各階の教室前ワークで、オンライン（Zoom）を通しての参加となりました。どの学年も、この日のために、様々な準備や練習を重ね、真心をこめて、卒業していく6年生のために力を合わせて取り組みました。すべての学年の出し物、取り組みから、みんなの6年生に対する思いが、痛いほど伝わってきました。素晴らしいパフォーマンスでした。

また今回の企画・運営、そして前日までの準備は、5年生が総力をあげてやってくれました。4月から卒業していく6年生に代わり、最高学年として学校全体を牽引していく力量を現時点で感じました。本当に、5年生をはじめとする在校生のみんなの取り組み、素晴らしかったです。

そして、6年生のみなさんは、卒業までの後わずかの時間を、6年間の小学校生活の集大成となるよう、有意義に過ごしてってください。



命を守る 庁舎前交差点についても、改善要望中です！！



～ お気づきの点がありましたら、
明倫小学校までご連絡ください～

先般、令和5年度途中からの通学路変更について、ご案内させていただきましたが、2月22日には、庁舎前交差点（御木本道路）で、交差点などの道路施設改善のため、

道路管理者（三重県・伊勢市）・伊勢市教育委員会・伊勢警察署・明倫小校長での現地立会いがありました。庁舎前交差点は、交通量が多いにもかかわらず、横断歩道が無防備状態（特に南進右折車）に近いので、胃腸科側とナカミチ側にポールを、また橋上でポールが打てない中間部にはオレンジのラバーポールで注意喚起を高めるように、現地にて早急に設置していただくように要望をしました。

今後とも、児童の安全確保のため、交通安全や学校安全ボランティア活動による見守りにつきましても、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

児童集会も開催！！ 2月17日の1限目、体育館をメイン会場

として、「児童集会」を開催しました。感染症予防のため、児童会本部役員や委員会担当者以外では、今回は1・4年生が体育館、他の学年が教室にてZoom配信の形で参加。表彰や校長よりのお話の後、児童会本部が司会をし、



体育・保健・栽培委員会がクイズなどを通して、全校児童に様々なお願いや課題提示をしました。明倫小において一人ひとりが、少しずつ役割を果たすことにより、それらが結集して、大きな力となります。これからも協力して、素晴らしい明倫小にしていきたいと思います。

学校評議員さんから、貴重なご意見をいただきました！！



～ 明倫小が、子どもたちが明るく楽しく過ごせる学びの舎となるように ～

12月～1月に行った児童アンケート・保護者アンケート・教職員アンケートをもとに1月に教職員による学校自己評価を実施し、2月20日の学校評議員会で、4名の評議員さんから、改善に向けての貴重なご意見・ご助言

をいただきました。

【児童全般に関わる項目】 児童全般に関わる項目では、「コロナ禍で様々な制限があるにもかかわらず、学校が工夫して授業を中心にいき、それに伴って児童も落ち着いて学校生活を送ることができている。」「学校だより（回覧も含む）や学校ホームページによって、学校からの地域への情報発信のおかげで、学校の様子が分かりやすくなった。」と、お褒めの言葉をいただきました。ただ、「出前授業や地域学習がカリキュラム上、3・4年生に偏っていたので、今後、活動制限が緩和していくのに合わせて、幅広い学年で地域に出向き、色々なことにチャレンジできる」とのことでした。

さらに、「マスク着用によって、児童が意思表示をしにくいこと、児童が教職員（授業者）の（その逆も）表情をとらえにくい。」「コロナ禍が普通となっていることがかわいそう。」など、児童のコミュニケーション力育成、基本的な生活習慣の構築に関しても、ご心配いただきました。

保護者アンケートの「家庭や地域で問題が起こった時、学校にも相談している」の項目に係る肯定的な評価（よくあてはまる＋あてはまる）が約75%と、質問項目中一番低い評価であったことも含め、今後、学校における「児童・保護者・地域の方からのご相談」を受け入れる方法・窓口についても、検討させていただきたいと思っております。

【危機管理・安全教育の充実】 また、これまでも課題となっていた危機管理・安全教育の充実については、今回、保護者の方から高評価を得ましたが、「校区が津波の浸水想定エリアであることも含め、引き続き地震等の自然災害・不審者対応・交通事故など様々な形での指導・訓練が大切。」とのお声もいただきました。今年度も感染症対策上、伊勢警察署の方を講師にお招きした不審者対応訓練等を行っていませんが、今後も引き続き、教職員の研修・実践的な訓練等を充実し、「子どもたちの安全確保・命を守る体制の強化」を目指して取り組んでいきたいと思っております。

【まとめ】 学校評議員の皆様からは、「毎年同じ項目で評価を行い、その結果を検証して創意工夫していく継続した取り組みに、意義がある。」とのご意見をいただきました。また、「家庭との連携なくして改善はないので、引き続き保護者の皆様には様々な角度からお子様のことを伝え、働きかけ、地域の皆様に対しても開かれた学校として連携して取り組んでいって欲しい。」とのことでした。今回のアンケート結果（児童・保護者・学校自己評価）に対していただいたご意見・ご助言をさらに検証し、明倫小学校が、子どもたちが明るく楽しく過ごせる学びの舎となるよう、教職員一同、尽力させていただきたいと思っております。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

【地域の皆様へ】 一部の自治会様をのぞき、保護者と児童アンケートについて掲載した

「学校だより 33号・34号」については、地域回覧を行っていません。明倫小学校ホームページ（校長室の窓）にてご覧いただけますので、よろしければ表面QRコードをご利用の上、ご覧ください。